



令和初の群馬県移住相談会 「縁むすびフェア」が東京交通会館で開催！

夢を叶える移住先 縁むすびフェア～オールぐんま暮らしフェア2019～

■期日：7月15日(月・祝)

■場所：東京交通会館12階 カトレアサロンA

■主催：群馬県 共催：認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

■内容：群馬県、市町村による移住相談、就職相談、就農相談、各種セミナー開催 等

今年度初の移住フェアに 80組123名人が来場し大盛況！

令和元年7月15日(月・祝)に、有楽町駅前にある東京交通会館12階カトレアサロンAにて、今年度初の本県移住フェア「夢を叶える移住先 縁むすびフェア～オールぐんま暮らしフェア2019～」が開催されました。当日は、本県への移住を考える80組123名もの来場者が相談に訪れ、移住相談コーナーに出展している各市町村や県の担当者に移住相談を行いました。また、移住相談コーナーのほか、先輩移住者や移住コンシェルジュの方々を講師としたトークイベントも開催され、来場者の本県への移住に関する理解の促進が図られました。

移住相談コーナーには24もの市町村から出展があり、各市町村の移住者確保に向けた意欲の高さを感じられました。市町村以外にも、今年度から始まった「移住支援金」の説明や就職相談、就農相談などのテーマ別ブースが6ブース設置され、来場者に対して様々な情報提供が行われました。

また、3つ以上のブースで相談を行った方を対象としたぐんまちゃんグッズのプレゼントや、子供連れの来場者向けにハーバリウムボールペン作りが体験出来る「子育てワークショップ」コーナーが設置されるなど、多くの方に来場していただくための工夫が行われていました。



トークイベントの様子



各ブースでの相談の様子

就農相談ブースでは 9組13名が相談を実施！

就農相談ブースでは、(一社)群馬県農業会議と(公財)群馬県農業公社、群馬県農業構造政策課の担当者による就農相談が実施されました。当日は、30～40代を中心とした9組13名の来場者が本県での就農について相談を行いました。相談の内容としては、「農業について知りたい」や「群馬県の農業はどのようなものがあるのか知りたい」といった情報収集が中心であり、「ぜひ就農したい」といった相談はありませんでした。しかし、就農相談イベントに限らず、今回のような移住フェアなどでもブースを設けて就農相談を実施することで、その相談をきっかけとして本県の農業に興味を持っていただくことができれば、今後の新規就農者確保の一助となるのではないかと感じました。

また、今回のフェアでは就農相談ブースの他に農産物展示コーナーも設置され、渋川市で有機栽培を行う「あっちゃーふあーむ」の有機野菜や、中之条町の地域おこし協力隊OGである古川葉子氏が中之条町六合地区産ジュンベリーで作ったジュンベリージュース等の展示・試食が行われました。

出展市町村一覧(24市町村)

みなかみ町	草津町	富岡市	神流町	伊勢崎市	邑楽町
沼田市	嬭恋村	下仁田町	藤岡市	桐生市	千代田町
高山村	長野原町	南牧村	渋川市	みどり市	明和町
中之条町	安中市	上野村	前橋市	大泉町	板倉町



就農相談の様子



農産物展示コーナーの様子